

施設整備計画

都道府県名	山梨県
市町村名	道志村

- 1 計画名称 道志村公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 道志村
- 3 計画期間 平成 26 年度 ～ 平成 28 年度
- 4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等（H28.4.1現在）

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 1 校	2 棟	2 棟	100 %	1 棟	1 棟
中学校 1 校	2 棟	1 棟	100 %	1 棟	棟
高等学校 校	棟	棟	%	棟	棟
特別支援学校 校	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園 校	棟	棟	%	棟	棟
学校給食施設					
単独校調理場 箇所					
共同調理場 1 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 箇所					
学校武道場 箇所					
社会体育施設 4 箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

本村は東西28km、南北4kmと東西に細長い形状をしており、総面積79.68km2の内95%を山林が占めているため、平地の少ない地形である。また少子化が深刻な状況で、昭和49年に中学校2校を統合し、更に平成11年小学校3校1分校が統合し、現在小学校1校、中学校1校となり児童生徒はスクールバスでの通学となっている。両校とも児童生徒数は1学級20名に満たない現状で、耐震化を図り、かつ、維持管理経費の節減や限られた敷地を有効活用するため、現在の中学校敷地へ両校一体的な施設として改築する計画を、村民と学校関係者による「道志小中学校校舎検討委員会」を立ち上げ策定、答申した。小中学校の耐震化を図ると同時に小規模校ならではの小中連携をより一層推進し、また地域の防災拠点の役割も担っていることから地域住民の防災対策の強化も図る。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

平成24年度道志小学校及び道志中学校の耐震診断を実施した結果、両校とも耐震性能が低いと判定された。以後耐震化方法について検討した結果、道志小学校については裏山が急傾斜地であり、学校敷地が警戒区域に指定されているため、移転して改築し耐震化を図ることとした。中学校敷地については、村内で警戒区域に指定されてなく、かつ教育環境を満たすための広い面積を有している数少ない土地であることから、中学校敷地へ両校一体的な施設として改築し、耐震化を図ると同時に小規模校ならではの小中連携をより一層推進すると共に、地域の防災拠点の役割も担っていることから地域住民の防災対策の強化も図る。また、社会体育施設の耐震化として、唐沢体育館について平成25年度に耐震診断を実施した結果、耐震性能が低い施設と判断された。本施設については、利用者も多く地域の防災拠点として重要な施設となっていることから、耐震性を備えた施設とする。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	1 棟	棟	1 棟	棟	1 棟	50.0	→	100
中学校	1 棟	棟	1 棟	棟	1 棟	50.0	→	100
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟		→	

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に庁内において5の目標の達成度合いについて計測するための指標等を検討し、計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき目標の達成度合いを計測し、評価結果等を当村のホームページ等で公表する。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 地震、津波等の災害に備えるための整備 改築 社会体育施設耐震化	7 1	1,051,250 17,267	991,710 17,267	59,540	
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備					
③ 教育環境の質的な向上を図る整備					
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備					
小計	8		1,008,977		
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業 小校	1	59,540	59,540		H27年度申請予定負担事業
小計	1		59,540		
合計	9		(※) 1,068,517		

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備 区分	事業 番号	事業名	建物 区分	構造 区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)		事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間における 各事業の予定年 度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣功 (予定日)	備考
						うち、対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等	うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費	耐力度 4,500点 以下		Is値0.3 未満	Is値0.3 ～ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上				
道志中学校(Ⅰ期工事)	①	0201	危険改築	校	R		1,277		314,514		26年度当初(一般)					H27年1月23日	H27年3月31日	
道志中学校(Ⅱ期工事)	①	0202	(財)地震改築	校	R	1,956	514	548,500	188,239		27年度当初(特会)					H28年1月26日	H28年3月31日 (H29年3月) H29年3月	
道志中学校(Ⅲ期工事)	①	0201	危険改築	校	R		165		45,747		28年度予定	1						
道志小学校(Ⅰ工事)	①	0202	(財)地震改築	校	R		539		123,970		27年度当初(特会)					H28年1月26日	H28年3月31日	
道志小学校(Ⅱ期工事)	①	0201	危険改築	校	R	2,173	1,256	502,750	288,880	89,900	28年度予定	1					H29年3月	
道志小学校(Ⅰ期工事)	①	0204	不適格改築	校	R		40		9,200		26年度1次補正本省繰越(一般)					H28年1月26日	H28年3月31日	
道志小学校(Ⅱ期工事)	①	0204	不適格改築	校	R	378	92	89,900	21,160	59,540	28年度予定					H28年1月26日	H29年3月	
道志村唐沢体育館	①	2001	社会体育施設耐震化	一	S	798	798	17,267	17,267		27年度当初(一般)					H27年10月	H27年12月	
道志小学校	⑤	0101	小校	校	R	246	246	59,540	59,540									H27年度申請予定負担事業
2校							4,927		(※) 1,068,517			2						
												2						

(※)様式2と一致すること。